



一般財団法人
田子町にんにく国際交流協会 × 青森県立田子高等学校

38
インターンシップ
現場
体験記



インターンシップを終えてみて

インターンシップを終えて、食品を加工してくれている人たちや料理として提供してくれている方々の仕事に関する苦労や大変さを改めて感じました。

また、接客を通して、相手に与える印象の大切さ、調理している人にメニューを的確に伝えることを通して、相手への伝え方を考えることの大切さ、仕事から休憩へ、休憩から仕事へ移るときの気持ちの切り替えの大切さを知ることができました。そして、その場の状況を判断し、素早く動く力も養っていかなければいけないと強く感じました。

今回、私たちのインターンシップをお引き受けくださり、そして、このような機会を作ってくくださったガーリックセンターの方々には感謝の気持ちでいっぱいです。どうもありがとうございました。

青森県立田子高等学校 寺沢 大介 久保 大樹

高校生が伝える
田子町にんにく国際交流協会の魅力
にんにくを一番に考える



田子町にんにく国際交流協会の主な事業内容

田子町にんにく国際交流協会で行う事業は、収益事業と公益事業に分かれています。

収益事業は、第1工場と第2工場にんにくの加工をし、ガーリックセンターのレストラン、ギフトショップ、通販卸等で加工品を販売して収益を得ています。

公益事業では、姉妹都市のアメリカ・カリフォルニア州にあるギルロイ市との国際交流、中高生の海外派遣の手伝いをしています。



田子町にんにく国際交流協会の一番の魅力

- 1 田子町のにんにくを、自社で製造、加工、販売しているところ。
- 2 他の職種と比べて、皆がにんにくで一つになり、和気あいあいと仕事をしているところ。
- 3 とにかく、にんにく愛が強いところ。



嬉しく感じたお客さんからの言葉

- 1 ガーリックセンターの、ガーリックステーキごはんを見たり、食べたりして「すごく綺麗」「すごくおいしかった」と言ってもらえた時。
- 2 時間をかけて遠くの地域からガーリックステーキごはんを食べに来てくれる人も多くいる中、「また来ます」「おいしかったので、また機会があったら来ます」と言ってもらえた時。



良い雰囲気職場

ガーリックセンターの職場は、従業員同士の仲が良く、和気あいあいとした雰囲気を感じました。また、女性の従業員が多く、女性の方も働きやすい環境なのだと思います。

ガーリックセンターは、とても楽しく働くことができる職場という印象を受けました。

必要な資格は？

車の運転免許とやる気が大事。また飲食関係なので、調理師の免許、さらには、海外の方がいらっしゃることもあるので、語学力、特に英語検定の資格を持っていて欲しいとのことでした。

会社 information (詳細は96ページへ)

会社名 一般財団法人 田子町にんにく国際交流協会
所在地 〒039-0201 三戸郡田子町大字田子字田子11
電話番号 0179-32-3165
FAX 0179-32-3167
Web www.garliccenter.com/

先輩社員に
インタビュー

入社3年目

販売管理課・料理補助
三角 夏愛さん



先輩はこんな人
笑顔が素敵で和気あいあいとしている人

入社26年目

事務局・事務局長
中村 丁将さん



先輩はこんな人
仕事熱心で、田子町を愛している人

今の会社に入社したきっかけと、地元就職を決めたきっかけ

三角さんは、以前別の職場で働いていましたが、知人に声をかけてもらい、「にんにくに関われるなら」ということで、今のガーリックセンターに入社したそうです。

中村さんは、元々料理に興味があったそうで、ガーリックセンターで人員募集をしていたので入社したということです。そして、地元就職を決めたきっかけとして、田子町から都会に行き、地元の良さが分かり、いつか戻ってきたいと思っていたことがきっかけだったそうです。



先輩社員が選ぶ！

三八地域の暮らしやすさ Best3

- 1 自然が多い
- 2 水がおいしい
- 3 交通不便なところがあるが、自然を見ながらドライブできる